

お茶の食育「茶育」に取り組んでみませんか！

「茶業関係者×農林水産省『茶育』プロジェクト」とは？

お茶の収穫や手揉み体験、製茶工場見学、お茶の淹れ方講座などの茶育の取組を提供可能な茶業関係者を募集し、

- ① 応募のあった取組内容等を一覧にして農林水産省のウェブサイトへ掲載
- ② 学校関係者の皆様向けに情報提供
することで、茶育の取組を推進します。

茶育の取組事例

◆茶の植樹から収穫、手揉みまで体験
(宮城県・小学生)



◆地元の茶業青年団から茶の淹れ方を学ぶ
(静岡県・小学生)



◆製茶工場にて茶の製造工程を見学 (静岡県・小学生)



取組一覧



随時更新

お茶産地以外の地域の皆様にも、出前講座や工場見学など
様々な「茶育」メニューが用意されています。
ぜひ、ご確認ください！

※条件の合致する茶業関係者に直接連絡をお取りください。



<茶育推進の背景>

茶は、日本人の生活と文化になくてはならないものであり、また中山間地域等における基幹作物として、地域経済に重要な役割を担っていますが、その消費量は長期的に減少しており、特に若い世代で顕著です。こうした中、お茶の産地のみならず、消費地も含め、子どもの頃から茶に親しむ習慣を育むことで、茶の文化の普及につなげようと、様々な取組を行う茶業関係者もいますが、その活動について十分に認知されていない状況にあります。

このため、当省では、令和5年から新たに「茶業関係者×農林水産省『茶育』プロジェクト」を実施しています。